

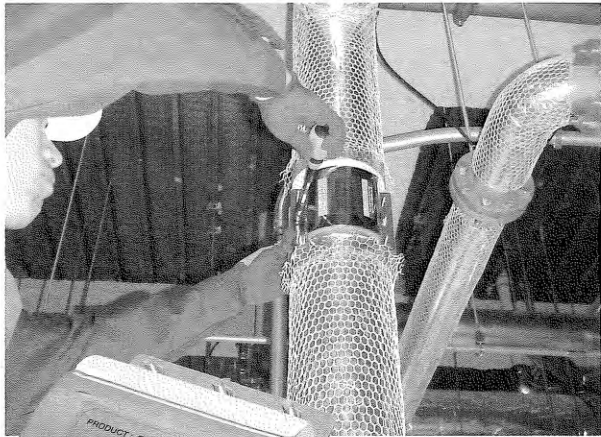
配管防錆・延命

日本システム企画 北海道支店

札幌市中央区北5条西25丁目4-1 ☎011・632・7295 <https://www.jspkk.co.jp/>

2023年  
**3**月号

## リスクゼロで配管更新工事が不要。画期的な防さび技術を提案



配管の上から取り付けるだけで、赤さび劣化を防止できる

大規模修繕と並んで大きな費用を占めるのが給排水設備の更新。特に配管の劣化を放置すると赤さびによる詰まりや漏れにつながるため、約25年ごとに全配管を交換するのが一般的だ。「日本システム企画」（本社・東京都渋谷区）の北海道支店では配管更新工事に代わる新たな選択肢として、給水管延命装置「NMRパイプテクター」を提案する。

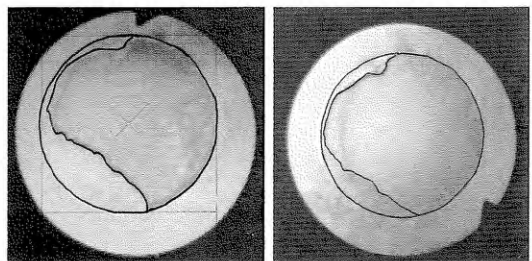
最大の特長はコストの削減だ。配管を全て交換した場合に比べ施工費用を約10分の1に抑えられる。実際に導入した「コスモビューー豊平橋」（札幌市豊平区豊平3条1丁目）の宮本勝市管理組合

が独自に開発した技術です。水の自由電子を利用し、赤さびを水に溶けない黒さびに変える仕組みで、配管の内側から劣化を防ぎます。配管の上から取り付けられるだけで赤さびを押し止める。20年程度経った配管に当製品を導入すれば、さらに約40年寿命を延ばすことができ、約70年とされる建物寿命に近づきます」と自信を覗かせる。

また、設置後もメンテナンスが不要。維持費用がからず、建物全体を建て替える場合でも取り外して再設置すれば継続利用できる。このため、大規模な給水配管工事費用を修繕計画から除外し、浮いた予算をほかの修繕工事費の支出にあてることも可能になる。

加えて、断水も不要のため、工事の際に日常生活へ

施工前（左）に比べ施工1年後（右）は給水管の閉塞率が約10・1%縮小改善



の支障は無い。札幌駅に隣接するJRタワーや新千歳空港国内線ターミナル、病院など、断水工事ができない施設でも導入が進む。すでにマンションを中心に全国で4300棟以上の実績があり、海外でも多数の導入事例をもつ。「効果の面でリスクなく導入できるのが最大の特長です。施工前には無償で配管内の現状診断を実施しており、状態を確かめてから導入の検討ができます。施工後にはすべての建物で防さび効果を検証し、万が一効果が得られていない場合には全額返金を保証します。現状診断は60分程度と短時間で済みます。まずはお問い合わせを」と松下支店長



松下博之支店長